

平成22年9月17日

(照会先)

リスク・コンプライアンス部長 寺沢 徹

コンプライアンスグループ長 森末 堅

(電話直通 03-5344-1112)

経営企画部広報室

(電話直通 03-5344-1110)

報道関係者 各位

日本年金機構の取引先企業への要請について

日本年金機構は、紙台帳等とコンピュータ記録との突合せ業務の入札過程で情報の漏えいとなされた事態について、再発防止に万全を期すため、契約金額の大きい役務契約を機構設立後に締結した取引先企業に対して、別添の「要請書」を送付いたしましたので、お知らせします。

なお、今後、入札に参加する企業に対しては、入札の仕様書を配布する際に同趣旨の要請書を配布することにしております。

以上

平成 22 年 9 月 16 日

御中

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素より年金事業の推進に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成 22 年 5 月 25 日から同 27 日にかけて当機構が行った紙台帳等とコンピュータ記録との突合せ業務の一般競争入札（総合評価落札方式）の手続きの過程において、機構の職員から、落札先企業に勤務する社会保険庁OBの担当者に対して、仕様書案、評価点等の情報の漏洩がなされるという事態が発生しました。

当機構としましては、今後このような事態がないよう、再発防止に万全を期してまいりたいと考えております。

つきましては、貴社におかれましても、かつて社会保険庁又は当機構の職員であった者が在籍又は今後採用なさる場合には、当機構との入札に係る業務を行う際に、当機構の調達担当者と接触することが想定される業務には従事させない、または、その業務に関与させないなど、格別のご配慮を頂きたく、また当機構とOB職員との情報交換についても十分な注意を払うようご指導方お願い申し上げます。

敬具

日本年金機構

理事長 紀陸 孝